Morgan Stanley

FOR IMMEDIATE RELEASE

モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント株式会社の代表取締役社長に西原優太郎氏と森川陽介氏が就任へ

［東京、2026 年 11 月 17 日］ モルガン・スタンレー（NYSE: MS)は本日、西原優太郎氏と森川陽介氏が 2026 年 11 月 24 日付でモルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント株式会社（以下、同社）の代表取締役社長にそれぞれ就任し、共同で経営を担う予定であると発表しました。

西原氏は同社に入社する以前は、ニューバーガー・バーマン株式会社の機関投資家営業統括責任者を務めていました。2013 年にニューバーガー・バーマン株式会社に入社する以前は、米系および日系証券会社での勤務を通じ、主に債券セールスおよびトレーディング業務に携わってきました。2007 年に立命館大学卒業。

森川氏は 2021 年 10 月に同社に入社し、現在はマネージング・ディレクターとして機関投資家営業およびオルタナティブ・ビジネスを統括しています。それ以前は、日米の証券会社に勤務しました。2003 年に京都大学卒業。

両名の就任に際し、モルガン・スタンレー・ホールディングス株式会社代表取締役社長兼 CEO の田村浩四郎（田村アルベルト）は次のように述べています。「日本が数十年にわたるデフレから脱却し、持続的な名目成長と緩やかなインフレの新たな時代を迎えるなか、日本の機関投資家および個人投資家には、新しく革新的な投資戦略が求められています。このたび社長に就任する西原氏と森川氏が、それぞれの経験に加え、新たな視点と熱意をもって、同社を次なる成長ステージへと導いてくれるものと確信しています。」

また、モルガン・スタンレー・インベストメント・マネジメント（MSIM）のアジア地域責任者を務めるマイケル・レビンは次のように述べています。「日本は MSIM にとって引き続き戦略的に重要な市場であり、有益な投資ソリューションの提供と戦略的パートナーシップの強化を通じて、事業を拡大する大きな機会が存在しています。日本の資産運用業界が変革期にあり、洗練された投資家のニーズも進化するなか、次世代のリーダーたちが当社のグローバルな運用力を最大限に活用し、質の高いクライアント体験を提供することで、MSIM を日本市場におけるリーディングカンパニーへと成長させてくれるものと期待しています。」

モルガン・スタンレーについて

モルガン・スタンレーは、投資銀行、証券、ウェルス・マネジメント、資産運用事業において多岐にわたるサービスを提供する世界有数の総合金融サービス企業です。世界 42 カ国のオフィスを通じて、法人、政府、機関投資家、個人に質の高い金融商品およびサービスを提供しています。同社に関する詳細については www.morganstanley.com をご参照ください。

###

連絡先：広報部 03-6836-4590